年　　月　　日

廿日市市長　様

団体名称

所在地（又は代表者住所）

代表者職氏名　　　　　　　　　　　　　（※）

※本人（代表者）が手書きしない場合は、記名押印してください。

廿日市市まちづくりチャレンジ事業　企画提案書

「廿日市市まちづくりチャレンジ事業募集要項」に基づき、次のとおり提案します。

|  |  |
| --- | --- |
| 項目 | 内容 |
| 事業区分※該当に○ | １　担い手の発掘２　組織体制の見直し３　新しいサービスによる活力づくり |
| 提案事業の名称 |  |
| 希望する実施期間（補助期間） | 年　　月　～　　　　　　年　　月 |
| 連携する地域自治組織※地域自治組織同士の連携事業の場合のみ記入 | **連携地域自治組織**団体名称　所在地（又は代表者住所）代表者職氏名　　　　　　　　　　　　　（※）※本人（代表者）が手書きしない場合は、記名押印してください。 |
| 事業の内容（具体的取組）・いつ、どこで、誰が、誰に対して何をするか |  |
| 【的確性】事業実施の背景・地域内の課題、住民ニーズ・地域内の合意形成はできているか・成果につながる見込みはあるか・事業実施のタイミングは適切かなど |  |
| 合意形成（地域ニーズ調査や会議など）の経過を記載してください。 |
| 【公益性】・地域に密着した事業か・提案団体の専ら営利だけを追求していないか・地区住民の暮らしやすさ、地区への愛着、地区の活性化等につながるか・地区住民へ、事業内容や成果等を共有する情報発信があるかなど |  |
| 【継続性】・事業を継続できる組織体制か・補助期間終了後、自立して活動を継続できるか・役員が替わっても、事業が継続できるかなど |  |
| 【協働性】事業に携わる貴団体以外の団体と役割分担・役割分担・情報の共有・協力体制・事業に必要な許可を関係機関から得ているか・関係機関と丁寧な話し合いができているかなど |  |
| 【創意工夫】・先進事例の研究、先進地視察、専門家の助言の傾聴・地区の資源の活用・既存事業の手法の見直しや新しい取組方法・まちづくりの人材の発掘・育成に繋げる工夫など |  |
| 添付資料の有・無（有の場合は☑） | □　事業計画書（別紙１）（必須）□　収支予算書（別紙２）（必須）□　その他、任意の資料　（内容　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

※　必要に応じて各枠の大きさを変更してください。

※　簡潔にわかりやすい内容を記載してください。

※　各項目の内容を補足する資料や、任意の別添資料を作成してもかまいません。

別紙１（第６条関係）

事業計画書

|  |  |
| --- | --- |
| 年度（時期） | 活動内容 |
| 補助金申請希望期間 | 【単年度・複数年度】　　　　年　　　月　　　日から　　　　年　　　月　　　日まで　　　　　年 |
| 申請年度 | （記入例）○年○月 | □□勉強会開催案内配布・回収・集計□□勉強会　開催 |
| 年　月 |  |
| 年　月 |  |
| 年　月 |  |
| 年　月 |  |
| 年　月 |  |
| 年　月 |  |
| ２年目 |  |
| ３年目 |  |
| ４年目 |  |

　　※希望期間の翌年度の活動内容まで記入してください。

別紙２（第６条関係）

収支予算書

収入の部　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 科目 | 初年度 | ２年目 | ３年目 | ４年目 | 備考 |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
| 計 |  |  |  |  |  |

支出の部　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　(単位：円)

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 科目 | 初年度 | ２年目 | ３年目 | ４年目 | 備考 |
| （記入例）報償費 | ○○○○ | ○○○○ | ○○○○ | ○○○○ | △/△　□□勉強会 |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
| 計 |  |  |  |  |  |

※　予算額は、交付決定額を含む総事業費を計上してください。